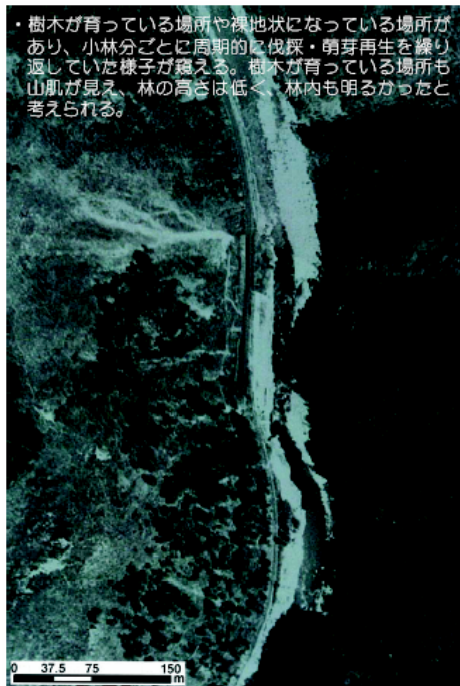


## 武庫川峡谷の目標植生に係る参考資料

### 1. 過去と現在の植生の状況（植生の遷移）



1948年（米軍撮影）

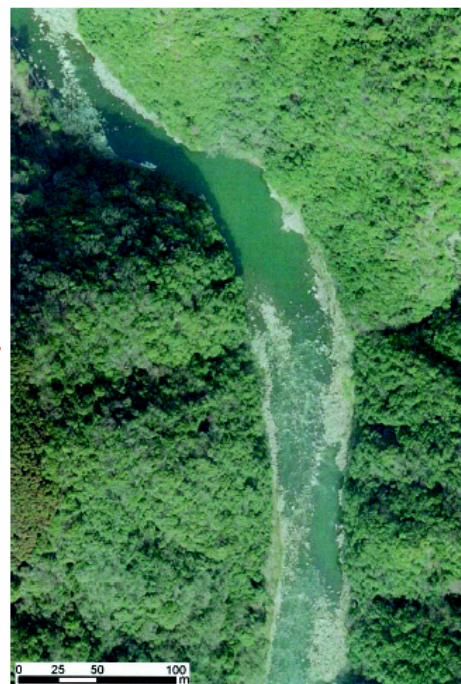


2007年

北山第一トンネル周辺



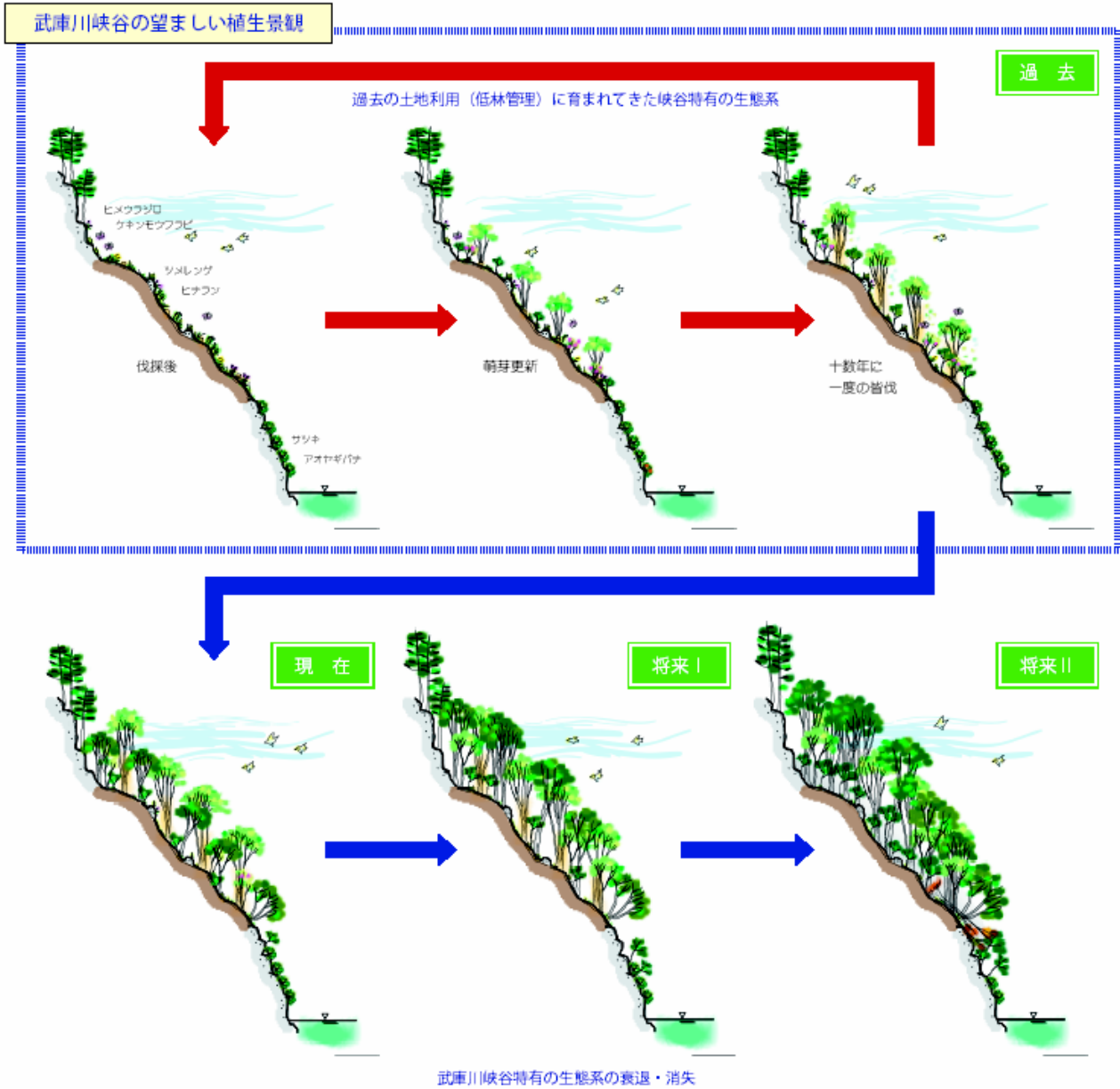
1948年（米軍撮影）



2007年

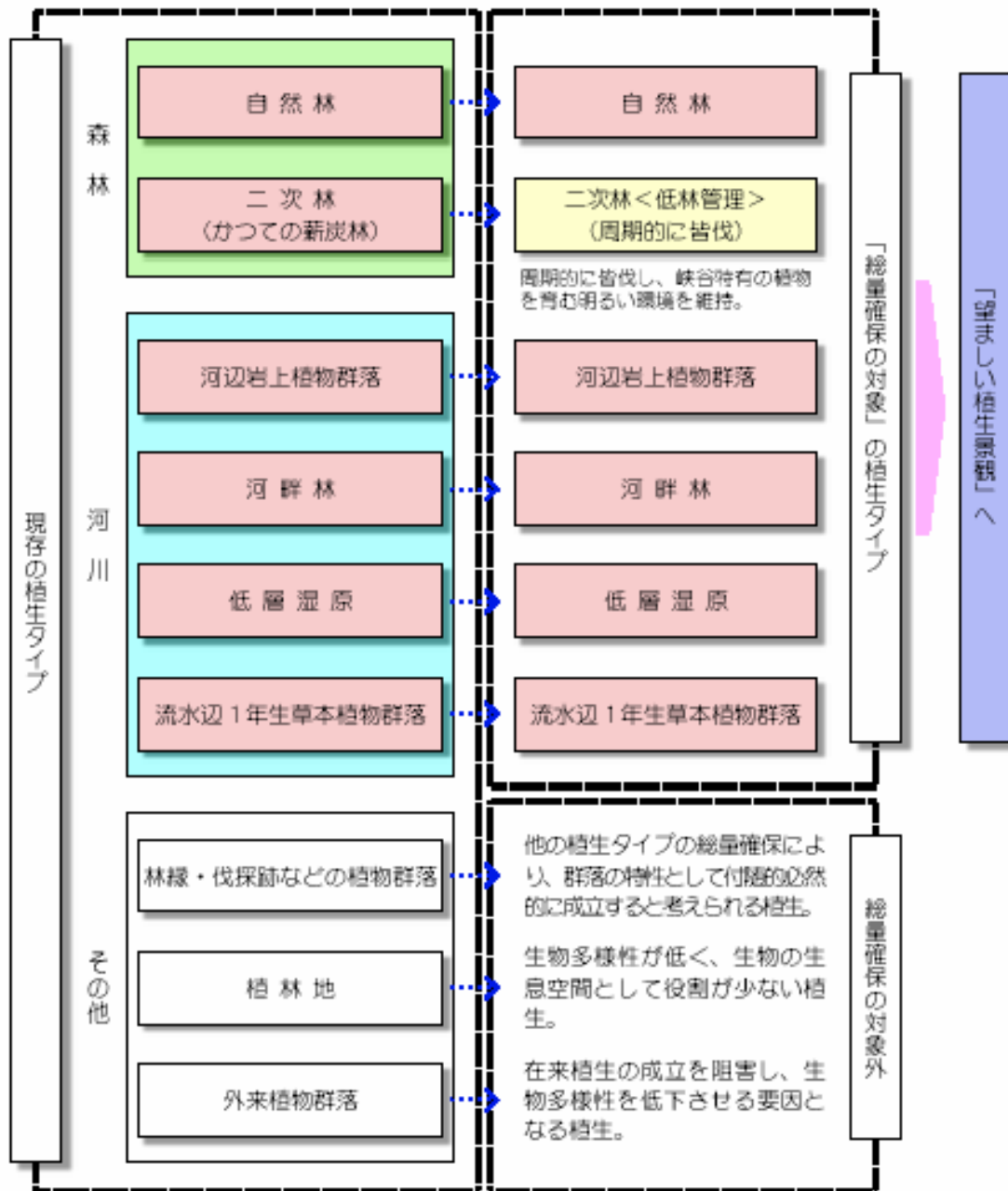
北山第二トンネル周辺

## 2. 武庫川峡谷の望ましい植生景観（イメージ図）



- 植生の再生にあたって目指す  
「武庫川峡谷の望ましい植生景観」
- 峡谷特有の生態系を育む斜面植生（低林管理）
  - 露岩地の見えるV字谷の峡谷景観

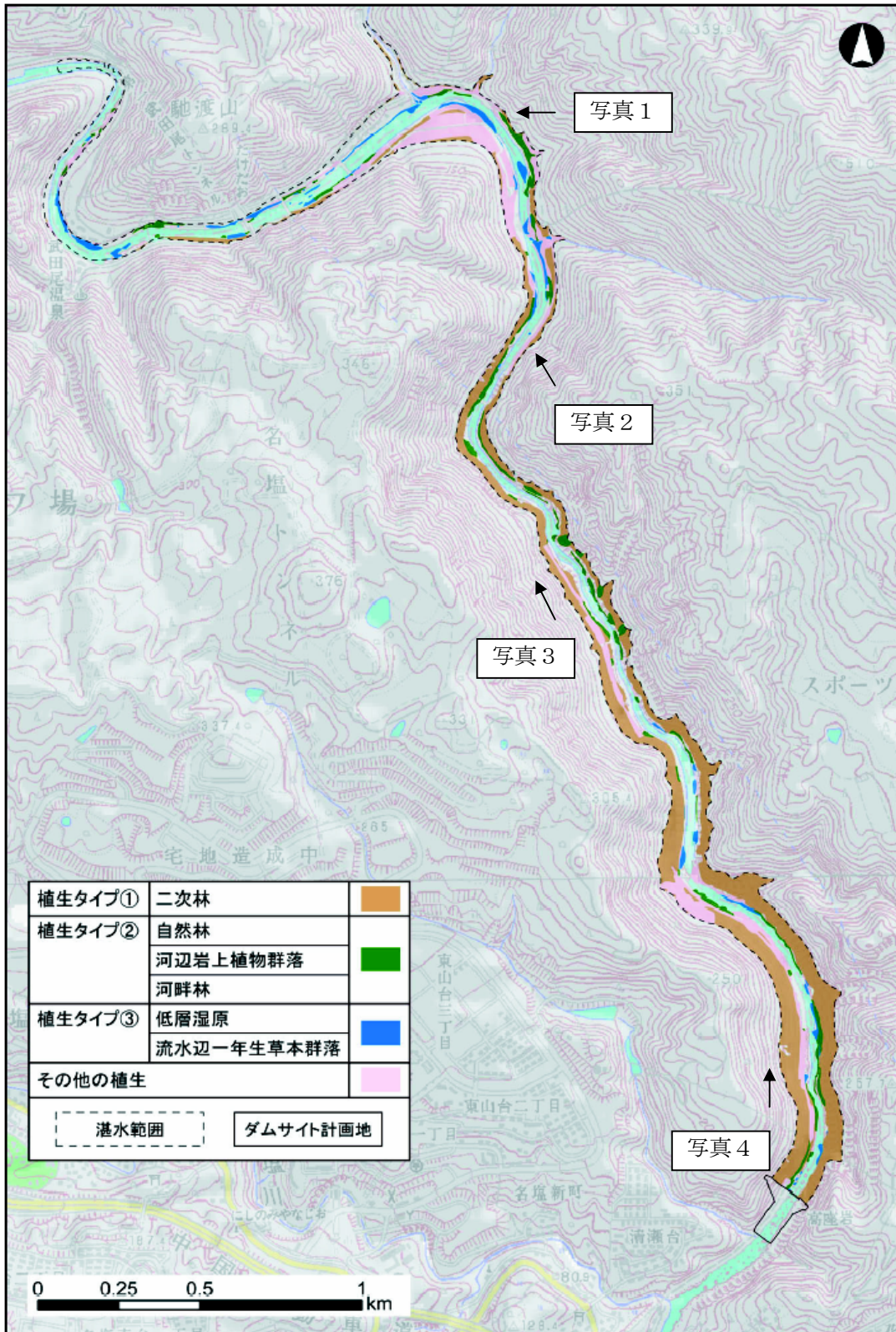
### 3. 総量確保の対象とする植生タイプ



※総量確保の対象外の植生タイプは、対象となる植生タイプ等に置換していく。

※総量確保の対象となる植生タイプの抽出は、「第44回流域委員会資料 新規ダム建設による環境への影響検討」によるものと同じである。

#### 4. 各植生タイプの分布状況



各植生タイプの分布状況

(撮影：平成19年4月10日)



写真1：武田尾淵の下流地点から、上流の武田尾住宅地区を望む



写真2：展望広場から、上流の桜の園を望む

(撮影：平成19年4月10日)



写真3：溝滝の直下流から、上流の百畳岩、仙人岩・天狗岩を望む



写真4：北山第1トンネルの北側坑口付近から、上流を望む